

令和7年度 学校要覧



～地域とともに～

開校78年

平岸中学校 校歌

作詞 松田善雄
作曲 筒井秀武

一 みどりの札幌 ひらけゆく

希望の丘に 楓は若く

りんごの花の匂う平岸

幸多くわれら咲きいずるもの

ひとつ窓辺に

二 伸びゆく緑葉 露はれて

学びの池に 想いをうつし

豊平川に しぶきあひれば

はつらつとわれら手を結ぶもの

あすを語らう

三 真白き雪道 通いきて

心の窓を 世界に開く

わが志 知るは藻岩よ

夢多くわれら励みあうもの

集う学びや

札幌市立平岸中学校

〒062-0931 札幌市豊平区平岸1条21丁目3番1号

TEL(011)811-9585 FAX(011)811-9586

<https://www16.sapporo-c.ed.jp/hiragishi-j/>

◆**学校教育目標** 本校の教育は一人ひとりが人格を尊重し、真理と平和を求め、
地域・社会の発展に寄与する人となるために

1 創造的知性にすぐれ
(問題を解決するために思考力・判断力・表現力を育む)

2 豊かな情操をそなえ
(豊かな心と人間性を育む)

3 健康でたくましい心身をもつ
(健康な心身と生きる力を育む)

生徒を育成する

◆**平岸中学校の求める生徒像**

1 自ら学び、より良く問題を解決できる生徒

- ・学ぶ意欲をもち、目標に向かって努力することができる
- ・深く考え、より良い判断をすることができる
- ・何事にも積極的に取り組み、自分を表現することができる

2 豊かな人間性と社会性を身につけている生徒

- ・礼儀や規律をわきまえ、行動することができる
- ・温かい心をもち、人や自然と接することができる
- ・心豊かに、しなやかな感性を磨き合うことができる

3 命を愛し、健康でたくましく生きる生徒

- ・明朗で、健康な心身をもちながら鍛え合うことができる
- ・まわりの人々や社会の幸福・発展のために尽くすことができる
- ・生命を尊重し、謙虚で感謝の気持ちをもつことができる



◎「重点目標」 「すべての人が幸せとなる学び舎をめざす」

●「重点目標」の達成に向けた学校づくりの基本方針

- 1 居場所があり、安全・安心な学び舎 ～一人一人が心穏やかに過ごす～
- 2 互いのよさを認め合い、人権を尊重し合う学び舎 ～違う考えの他者とも学び合う～
- 3 「礼節の心」が見られる学び舎 ～相手意識と思いやりの心を大切にできる～
- 4 他者が元気になる活動が見られる学び舎 ～支え合い、高め合い、援助希求できる～

～本校の伝統、継承したい学校文化～ 歌声が響く学び舎、挨拶が聞こえる学び舎

●重視したい教育活動

1 「学ぶ力」の育成 ～未来社会を築く資質や能力の育成、生涯学習に向けた学び方の習得～

- (1) 「課題探究的な学習」等の実践を通して、主体的に自己決定をしながらねばり強く学び続ける力を育む。
- (2) 異質な意見をもつ仲間とも対話しながら学び合う力を育む。
- (3) 指導と評価の一体化をはかり、習得すべき学習事項の確実な定着を図る。
- (4) ICT を活用した効果的な学びを推進することで充実した学びや、深い学びを進める。
- (5) 学びに機能する習熟度別少人数指導など、指導方法の工夫・改善を図る。
- (6) 生徒一人一人の自制心やねばり強さなどの自らの目標を達成する力を高める。
- (7) 学校と家庭が一体となり、より良い学習・生活習慣の形成を支援し自己指導力を育む。

2 「豊かな心」の醸成 ～多様性を認め合い、主体的、自治的な活動の充実～

- (1) 学級活動、生徒会活動、学校行事の自治的な実践活動を通して自己効力感を高めたり、学級や学年の「絆」づくりを進めたりする経験を通し自分や他者との関わり方を学ぶ。
- (2) 「子どもの心の声を聴き」、学校づくりにそれらを生かしていくことで、一人一人の生徒のよさや可能性を伸ばし、自尊感情を育てる。
- (3) 「地域清掃」や「寺子屋」などの自発的活動であるボランティア体験を大切にすることで、他者が喜んで、元気になったりする行為を積極的に行う風土を醸成する。
- (4) 学級の諸問題の解決や、学級活動の活性化に向けた学級会において、折り合いを付けて合意形成を図る話し合い活動を充実させる。
- (5) 道徳科の時間の充実を図るとともに、生徒の道徳性の発達に向けた連続性や系統性を重視した支援を行う。
- (6) 自己を見つめ自己理解を進め、自分の生き方や自分の将来についてについて考える。さらに、地域住民との交流を通してキャリア教育の充実を図る。
- (7) 不登校の未然防止や学校復帰や学級復帰に向けた学習支援や教育相談の充実を図る。
そのために、学びの支援委員会を時間割に位置付け SC や養護教諭、相談支援パートナーとの話し合いを深めることで個に応じた支援を行う。
- (8) 特別な支援を要する生徒へのきめ細かな指導を家庭や関係機関との連携を進めながら行うとともに、インクルーシブ教育の充実を図る。

3 「健やかな体の育成、命を大切にする教育の推進、いじめ防止対策の徹底」

- (1) 援助希求する力や自他の心の危機に気づくなど自他の生命を尊重する教育を推進する。
- (2) 「平岸中学校いじめ防止基本方針」に基づき、保護者、関係機関と連携しながら、いじめの未然防止に努め、学校組織で迅速かつ的確な対処及び、再発防止を進める。
- (3) 安全、安心な学校づくりのため、事故の未然防止を進めるとともに、災害や事故、事件の発生時においては危機管理意識をもって対処して、事案の再発防止の対応を図る。
- (4) 「健やかな体」育成プログラムに基づき、健康教育や食育を推進し、生活習慣の改善とともに体力の向上を図る。
- (5) 教職員自身の心身が健全であることが良質な教育には必要不可欠であるので、「働き方改革」の効果的な取組を推進する。

4 小中一貫教育の推進、コミュニティスクールの基盤固めの実施

- (1) 児童生徒間の交流を図ること、9年間の系統性を踏まえた総合的な学習の時間の計画を模索する。
- (2) まちづくりセンターや連合町内会と協議しながら、本校のコミュニティスクールの「学校運営協議会」の組織を立ち上げる。

平岸中学校区「小中一貫した教育」◇パートナー校 平岸西小学校 平岸高台小学校 のぞみ分校

- (1) 平岸中学校区の【共通重点目標】を掲げ、それぞれの学校の考え方、取組を振り返り、ランドデザインを更新しながら「小中一貫した教育」の更なる充実を目指す。
- (2) 9年間の学びの積み上げを見通して実効性のある組織を構築する。
- (3) 教職員のつながりや、児童会、生徒会の交流等、児童生徒のつながりを構築する。

◆校章の由来

中央の円から三方にのびている三つの「ひしがた」に校名・地名の「平」を配したもので、その文字の形は昔の地名「麻畑」の麻の葉の形をとどめ、郷土とともに躍進する姿をあらわしています。

開校当時の2学級から生徒数の増加にともない40学級の大規模校となりましたが、陵陽、真駒内、澄川、中の島の兄弟校に分離し、現在は特別支援学級を含め、16学級の中規模校となっています。



◆沿革の概要

- 昭和 22. 5. 1 豊平町立月寒中学校平岸分教室として創立
昭和 23. 4. 1 豊平町立平岸中学校として独立
北村利夫校長として着任
昭和 23. 5. 1 平岸中学校学友会発足
昭和 23.10. 1 新校舎完成、桐林喜三校長として着任
昭和 24. 4. 4 平岸中学校父母と教師の会発足
昭和 24.10. 9 創立 1 周年記念式典（開校記念日とする）
昭和 26. 5.20 内田克己校長として着任
昭和 26. 8.26 平岸中学校同窓会発足
昭和 28.12.20 開校 5 周年式典
昭和 30. 5.25 菊地正校長として着任
昭和 32.11.21 開校 10 周年記念式典
昭和 33. 5. 1 松田善雄校長として着任
昭和 36. 5. 1 札幌市との合併で札幌市立平岸中学校と改称
昭和 36. 8.19 陵陽中学校開校により 116 名移動
昭和 38. 4. 1 西村光世校長として着任
昭和 42.12.16 真駒内中学校開校により 391 名移動
昭和 43.10. 8 開校 20 周年記念式典
昭和 45. 4. 1 新谷武三校長として着任
昭和 46.12.25 澄川中学校開校により 245 名移動
昭和 49. 4. 1 菅原茂校長として着任
昭和 50. 4. 1 のぞみ学級開設
昭和 51. 1.20 体育館落成記念式典
昭和 51.11. 8 小田自郎校長として着任
昭和 53.10.28 開校 30 周年記念式典
昭和 57. 4. 1 萩野博巳校長として着任
昭和 59. 4. 1 手代木工校長として着任
昭和 62. 3.25 中の島中学校開校により 540 名移動
昭和 62. 4. 1 小田島清勝校長として着任
昭和 62. 8.20 サッカー部中体連全国大会出場
昭和 63. 4.11 完全給食開始
昭和 63.10. 8 開校 40 周年記念式典
平成 2. 2.14 体育館、格技室落成記念式典
平成 4. 4. 1 板木舜一校長として着任
平成 6. 5.21 のぞみ分校開校式
平成 7. 4. 1 白川隆校長として着任
平成 10. 4. 1 菅勝校長として着任
平成 10. 8.20 男子バレー部中体連全国大会出場
平成 10.10. 7 開校 50 周年記念コンサート
平成 10.10. 8 開校 50 周年記念式典
平成 12. 4. 1 杉田茂良校長として着任
平成 13. 4. 2 鳥居正年校長として着任
平成 15.10.11 吹奏楽部東日本大会出場
平成 16. 3.26 新校舎落成記念式典
平成 16.11. 9 教育実践発表会開催
平成 17. 4. 1 渡辺哲也校長として着任
平成 17. 9. 4 吹奏楽部北海道大会金賞
平成 18. 9. 2 吹奏楽部北海道大会金賞
平成 19. 8. 1 女子ソフトテニス部中体連全道 3 位
平成 19. 9. 1 吹奏楽部北海道大会金賞
平成 20. 4. 1 山口弘芳校長として着任
平成 20.11. 7 開校 60 周年記念集会
平成 21. 5. 1 後藤和司校長として着任
平成 21. 9. 6 吹奏楽部北海道大会金賞
平成 22. 2.15 エレベーター設置
平成 22. 9. 5 吹奏楽部北海道大会金賞
平成 23. 3.10 太陽光発電設備設置
平成 23. 9. 4 吹奏楽部北海道大会金賞
平成 23.11. 5 吹奏楽部日本管楽合奏コンテスト最優秀賞
平成 25. 3.27 エネルギー計測設備設置
平成 25. 4. 1 五十嵐直幸校長として着任
平成 26. 7.31 野球部中体連全市大会 2 位・全道大会出場
平成 27. 4. 1 横山学 校長として着任
平成 27. 8.28 吹奏楽部北海道大会金賞
平成 28.10. 9 吹奏楽部東日本学校吹奏楽大会銅賞
平成 30. 4. 1 伊藤公一校長として着任
平成 30. 8.31 吹奏楽部北海道大会金賞
平成 30.10.13 吹奏楽部東日本学校吹奏楽大会銀賞
平成 30.11.30 開校 70 周年記念式典
令和 3. 4. 1 藤倉悟校長として着任
令和 3. 7.18 男子バスケットボール部中体連全市大会優勝・
全道大会出場
令和 4.10.10 体育館・格技室床、外壁改修工事完了
令和 5. 4. 1 武富洋一校長として着任
令和 5. 8. 3 全日本吹奏楽コンクール北海道予選札幌地区
金賞
令和 5. 8.24 体育館・格技室 LED 化工事完了
令和 5.11.12 第 29 回日本管楽合奏コンテスト全国大会
中学生 S 部門優秀賞・バンドジャーナル賞
令和 6. 4. 1 須藤勝也校長として着任
令和 6. 8. 6 全日本吹奏楽コンクール北海道予選
札幌地区金賞

◆本校の概要

1 令和7年度の学級数と在籍数 (5月1日現在)

学 年	学 級 数	生 徒 数
1	5	1 4 1
2	4	1 2 7
3	4	1 3 3
特別支援	3	1 4
合 計	1 6	4 1 5



2 教育課程

※2年数学科と1. 2年保健体育科にてIT、3年英語科において少人数指導を実施。

教科 学年	必修科目の週授業時数									道 徳	学 級 活 動	総 合 学 習	総 数
	国 語	社 会	数 学	理 科	音 楽	美 術	保 体	技 家	英 語				
1	4	3	4	3	1.3	1.3	3	2	4	1	1	1.4	2 9
2	4	3	3	4	1	1	3	2	4	1	1	2	2 9
3	3	4	4	4	1	1	3	1	4	1	1	2	2 9

3 年間行事予定

(※5月1日現在。変更することもあります。)

(1学期)

- 4/ 8 始業式・着任式
- 9 第78回入学式
- 10 新入生歓迎会
- 11 3年学力テスト
- 15・17 3年全国学力・
学習状況調査
- 18 前期認証式
- 21 学校公開①
学級PTA・PTA総会
- 25 教育相談日 ~5/2
- 5/ 1 身体測定
- 9 学校・学年説明会
体文振総会
- 14 PTA運営委員会①
- 19 3年修学旅行 ~21
- 30 1年校外学習
- 6/ 9 2年宿泊学習 ~10
- 18 第1回定期テスト
- 24 学校公開日②
全学年PTA
- 7/ 2 陸上競技会
- 11 期末懇談 ~17
- 25 終業式

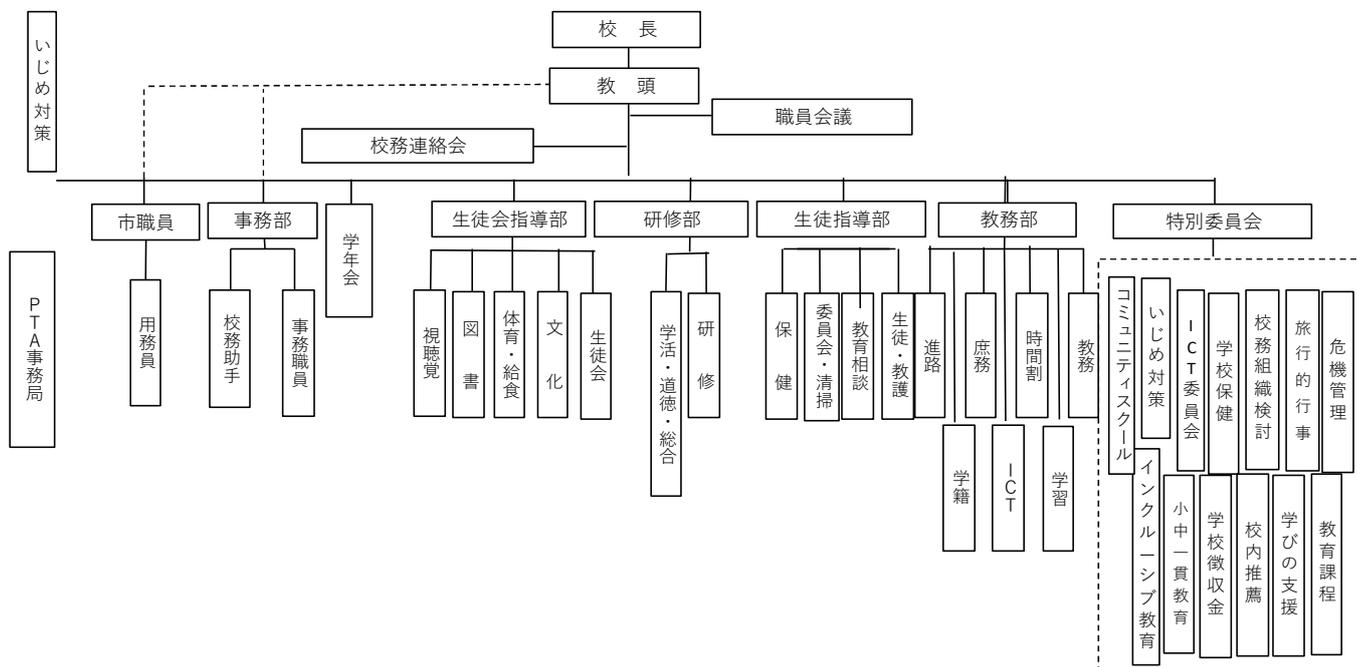
(2学期)

- 8/25 始業式
- 9/ 3 第2回定期テスト
- 5 立会演説会
- 10 3年学力テストA
- 26 学校祭
- 29 教育相談日 ~10/3
- 10/ 6 進路説明会
- 8 3年学力テストB
- 9 開校記念日
- 17 後期認証式
- 24 合唱コンクール
- 31 第3回定期テスト
- 11/ 6 3年学力テストC
- 19 総合の日
- 27 学校公開日③
全学年PTA
- 12/11 期末懇談 ~17
- 25 終業式・報告会

(3学期)

- 1/15 始業式
- 3年第4回定期テスト①
- 16 3年第4回定期テスト②
- 30 特別支援学校高等部入試
- 2/10 公立高校推薦入試
- 12 1・2年第4回定期テスト①
- 13 私立高校入試A①
- 1・2年第4回定期テスト②
- 14 私立高校入試A②
- 16 新入生保護者説明会
- 17 私立高校入試B①
- 18 私立高校入試B②
- 20 PTA運営委員会②
- 3/ 4 公立高校学力検査 ~5
- 11 公立高校追検査
- 13 第78回卒業証書授与式
- 16 1.2年授業参観
学年PTA
- 25 修了式・離任式

◆校務分掌組織



◆学びの池



校歌の歌詞にもある「学びの池」は昭和25年防火用水池として完成しました。精進川から清流を引いていた当時は、金魚や鯉などが放流され、生徒たちの憩いの場となっていました。70年を経た現在もお学校のシンボルとして生徒に親しまれています。

